

令和8年度 第2回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：032.演劇学・映画学

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字の I、II……）ごとに別の解答用紙を用いること。

ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

次の設問 I～VIII のうち、自分の志望する研究領域に相当する設問を選び、それぞれの指示に従って答えなさい。

I、II、III、IV：映画学

V、VI：フランス演劇・フランス文学

VII、VIII：英米演劇

【映画学】

以下の問題 I、II、III、IV すべてに日本語で解答しなさい。

I. 次の項目のうちから2つ選び、具体例に即して論じなさい。項目によっては、項目の立て方をめぐる議論や歴史的・理論的な背景を考察することも必要になります。各解答の前には選んだ項目の記号を示すこと。

- a) スタジオ・システム
- b) 弁士
- c) ライナー・ヴェルナー・ファスビンダー
- d) 「視覚的快楽と物語映画」(論文、原題 “Visual Pleasure and Narrative Cinema”)

II. 下の引用を日本語に訳しなさい。

Richard Dyer, "Entertainment and Utopia," in Richard Dyer, *Only Entertainment*, 2nd ed. (Routledge, 2002), 28.

III. 映画／アニメーションにおける現前（性）について、自由に論じなさい。具体的な作品名や歴史的・理論的な文脈に言及すること。

IV. 過去の映画作品の中から1つ選び、その映画史的意義について具体的に論じなさい。自身が修士課程において取り組みたい研究テーマに関連の深い作品を選ぶこと。

令和8年度 第2回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：032.演劇学・映画学

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

【フランス演劇・フランス文学】

以下の問題 V、VI すべてに日本語で解答しなさい。

V. 次の項目のうちから2つ選び、その内容を説明したあとに、具体例を挙げながら考察しなさい。各解答の前には選んだ項目の記号を示すこと。

- a) ヒュブリス b) エドガー・アラン・ポーの「効果の詩学」 c) テーマ批評
d) ナラトロジー e) インプロヴィゼーション

VI. 以下の設問のうち、いずれか1つを選んで解答しなさい。

- a) 次の文が内包する議論を、具体的な例を挙げながら展開しなさい。

演劇とは大いなるブリコラージュである。それは、テキスト、登場人物、照明、舞台装置をたえまなく問い直すことなのである。(ノエル・ルノード)

- b) 次の文が内包する議論を、具体的な例を挙げながら展開しなさい。

極端なことを言えば、ひとつの戯曲を喚起させるには紙一枚があれば充分である。各人がみずからの多面的な個性に助けられ、それをみずからの内面で上演することが可能なことから。(ステファヌ・マラルメ)

令和8年度 第2回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：032.演劇学・映画学

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

【英米演劇】

以下の問題 VII、VIII すべてに日本語で解答しなさい。

VII. 次の英米演劇作品から3つを選択し、その特徴について説明しなさい。

1. *The Castle of Perseverance*
2. *The Tragedy of Richard III*
3. *Twelfth Night*
4. *The Rehearsal*
5. *Pygmalion*
6. *A Streetcar Named Desire*

VIII. 具体的な英米演劇作品を挙げながら、以下のテーマについて論述しなさい。

場面の配列とその効果について